

みんなで盛り上げよう！  
オーノにぎわいワークショップ 第1回  
2023年1月15日

「わたしたちの力」について知ろう/学ぼう

# ワークショップの進め方

# 相模大野駅周辺のまちづくりについて

ARUHI presents  
本当に住みやすい街大賞  
2022～シニア編～  
第3位



もんじえ祭り【相模大野中央公園他】



ハロウィンフェスティバル【コリドー街他】



アートクラフト市(春・秋)【コリドー街他】



＜相模大野駅周辺のまちづくり＞

# オーノのまちづくりの 「これまで」と「これから」



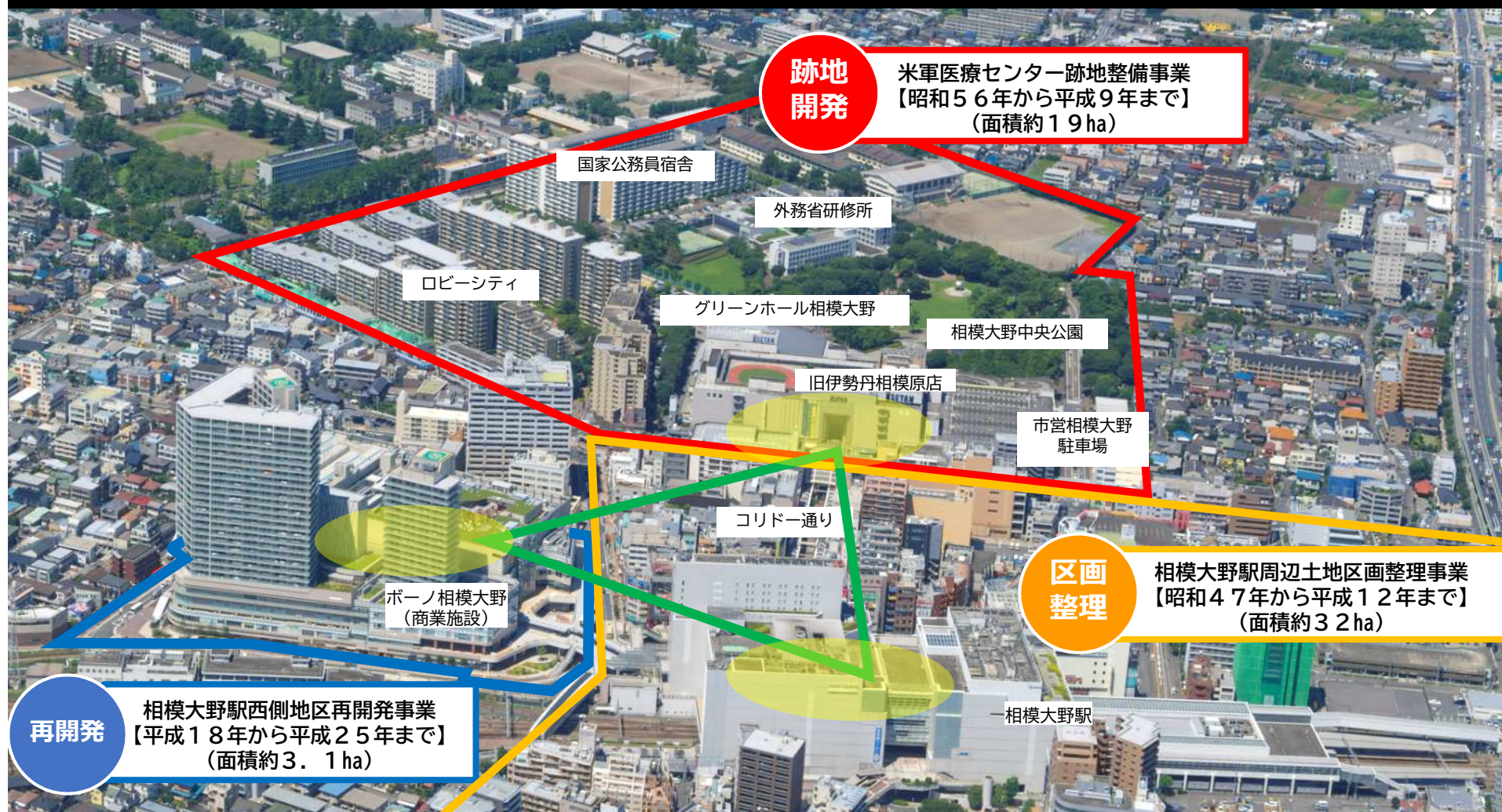
鶴の恩返し【南口広場・南新町商店街】



ゴスペルライブ【ポーノ広場他】

# これまでどんなまちづくりをしてきたの？

- これまで、主に**3つの事業**でインフラを整備し、まちをつくってきました。
- 3つの集客拠点（核）**を置いて、まちに来た人に、まちを巡ってもらいやすくする「**三核（さんかく）構造**」のまちづくりを進めてきました。



# まちへのニーズが変化しています

環境や  
社会情勢  
の変化

- Eコマース（ネットショッピングなど）の広まり
  - コロナ禍で生活様式が変化（テレワークの拡充など）
  - 少子高齢化の進展
- など

まちへの  
ニーズの変化

これからのまちの姿とは？

## まちづくりの転換

「まちをつくる」時代から「まちをつかう」時代に

「まちで買い物をする」時代から

「まちで交流や体験する」時代に

## まちでの交流や体験を生み出す 機会づくり

### 取組イメージ

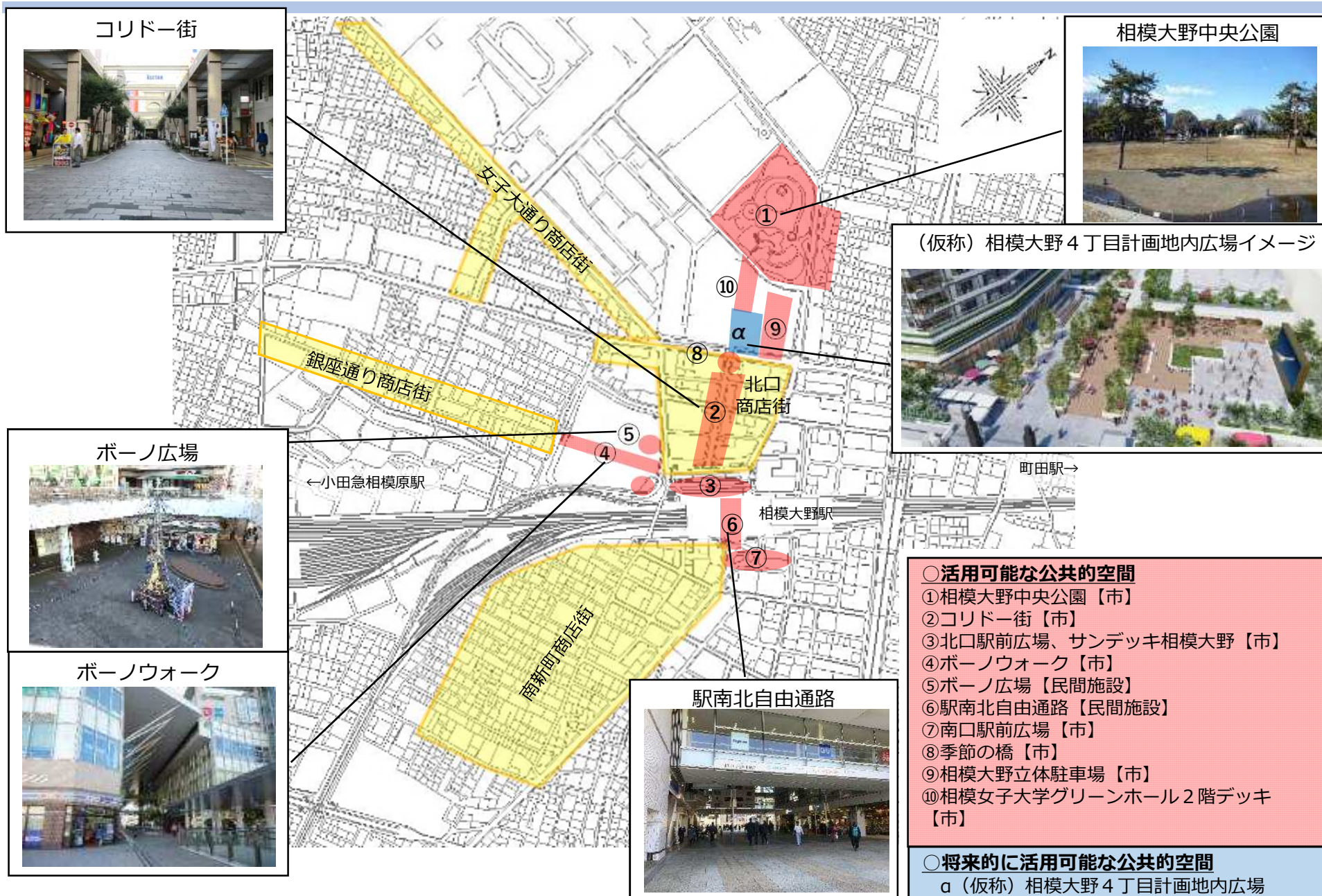
### まちに「もっと来たくなる」「もっと居たくなる」

- ・ 公共的空間を活用した日常的に居心地が良い居場所づくり
- ・ 多種多様な活動があり、人との交流ができるにぎわいづくり
- ・ オーノでしかできない体験づくり など



ワークショップで実践した内容や、皆さんと一緒に考えたアイデアは、今後のまちづくりにも生かし、地域の思いを地域の皆さんと市が一緒になって実現するまちを目指します。

# (参考) 相模大野駅周辺の公共的空間



(仮称) 相模大野4丁目計画地内広場イメージ

- 活用可能な公共的空間
- ①相模大野中央公園【市】
- ②コリドー街【市】
- ③北口駅前広場、サンデッキ相模大野【市】
- ④ポーノウォーク【市】
- ⑤ポーノ広場【民間施設】
- ⑥駅南北自由通路【民間施設】
- ⑦南口駅前広場【市】
- ⑧季節の橋【市】
- ⑨相模大野立体駐車場【市】
- ⑩相模女子大学グリーンホール2階デッキ【市】
- 将来的に活用可能な公共的空間
- α (仮称) 相模大野4丁目計画地内広場



みんなで考えよう！オーノまちづくりワーク  
ショップ（第1ステップ）の振り返り

R4年2月  
~R4年7月ま  
で全5回で  
開催した

みんなで考えよう！  
オーノまちづくりワークショップ

振り返り

# 第1ステップ みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ

## 目的

「相模大野に住む人・来た人にとって、居心地がよいまちづくり」をコンセプトに『まちのコンセプト』や『公共的空間の活用方策』など様々なアイデアを考えました。

## 参加メンバー

駅周辺の商店街と大型商業施設、小中学校のPTA、地域団体、大学、関連企業、一般公募による様々な立場や世代の方々、**総勢28名**にご参加いただきました。



## プログラム

「三核構造」から市民「参画構造」のまちづくりへというコンセプトで、地域の皆さんが主体となって実現するまちづくりのアイデアを考えました。

相模大野らしさ、市民目線からの現状分析を行い、テーマごとに活動チームに分かれた企画で、5つの「相模大野シビックアクションプラン」が宣言されました。

第1回  
2/27

### まちのアイデンティティを考えよう！

まちのいいところを集めて、まちの将来の姿を想像することで、まちのアイデンティティを考えました。

第2回  
3/27

### “三核”構造から市民“参画”の構造へ

これまでのまちづくりの考え方である三核構造の3つの核を、市民参画の視点で分析しました。

第3回  
5/29

### 「企画のタネ」を考えよう！

まち歩きをして、自分たちが取り組みたい企画のテーマを考えました。

第4回  
6/26

### 相模大野シビックアクションプランを考えよう！

企画のテーマを基に、「相模大野シビックアクションプラン」を考えました。

各チームでさらに検討

第5回  
7/31

### 「相模大野シビックアクションプラン」発表

# 第1ステップのワークショップで考えたこと

## 1. 将来ありたいまちの姿

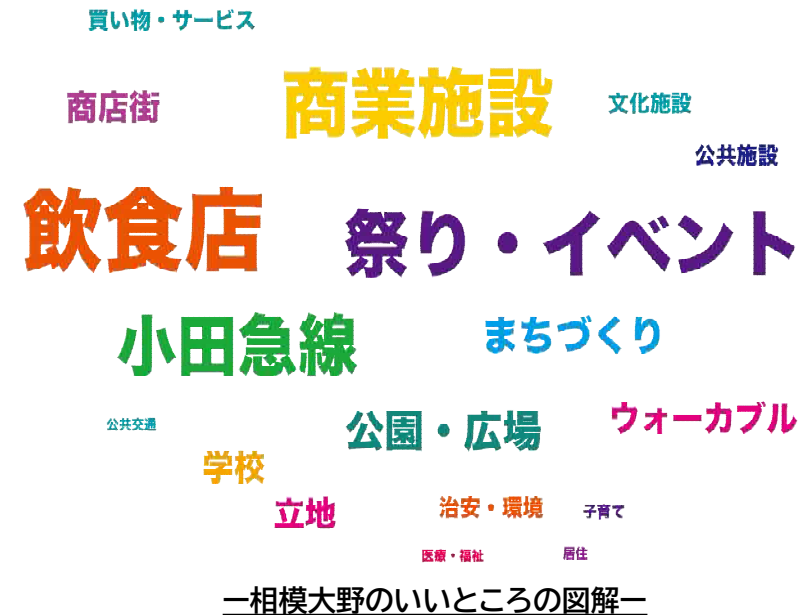
まちのいいところや20年後のまちでの暮らしを想像するワークを実施して、将来ありたいまちの姿を考えました。

### ① まちのいいところを100個あげよう！

参加者の意見で特に多かったのは、**飲食店**や**祭り・イベント**、**小田急線**の利便性、**商業施設**の充実でした。（右図参照）

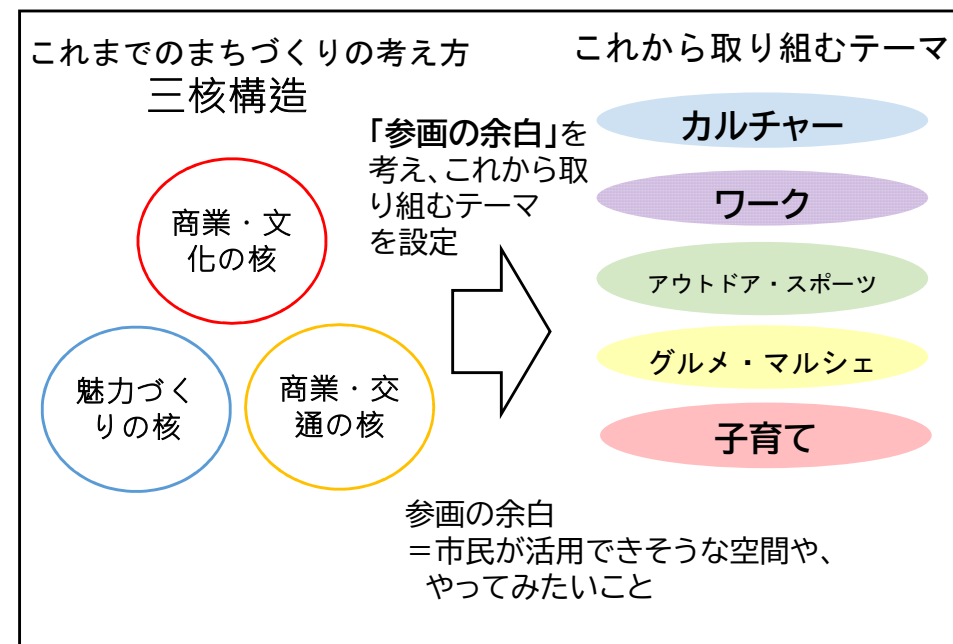
### ② 20年後のわたしと相模大野

将来のまちでの暮らしを想像してみたところ、**暮らしやすいまち**を求める声が多くありました。



## 2. 市民目線による現状分析

「三核構造」の3つの核を分析して、市民が活用できそうな空間ややってみたいことを「**参画の余白**」として考えた結果、これから取り組むテーマを右図の**5つ**のテーマを設定し、活動チームを立ち上げた。



# 相模大野シビックアクションプラン

## 3.シビックアクションプランの策定

### 相模大野シビックアクションプラン

### 市民であるみなさんが、自らまちを変えていくための宣言や目標、それに伴う実行計画

各テーマの活動チームで、実際にまち歩きをしながら、概ね10年後を目標に「相模大野に住む人・来た人にとって、居心地が良いまちづくり」に向けて自らが主体となって何ができるかを検討し、「相模大野シビックアクションプラン」の策定しました。

前回のワークショップの最終回では、「相模大野シビックアクションプラン」の成果発表会を実施し、その後のポスターセッションを通じて意見交換を行いました。

【プレゼンテーション・ポスターセッションの様子】



# 相模大野シビックアクションプランのまとめ

	カルチャー	ワーク	アウトドア・スポーツ	グルメ・マルシェ	子育て
企画のタネ 一番大切にしていること	学生の発想のネタが実現でき、安心して活躍できる居場所があること	地元企業と連携して「ビジネス」を通して品格と活気あふれるまち	スポーツを通じて地域コミュニティを作りたい	人と人とのつながりから、新たな食文化を生み出していく	楽しく、安心して、まちに愛着をもって子育てできる
宣言・目標	2030年までに学生を中心に様々なカルチャーがあふれるまちづくりを実現する	2030年までに若者が企業にチャレンジできる環境を整え、空きテナントゼロを実現する	2025年までに身体も心もまちも明るく元気な大野にする	2030年までに「食」を通じて、人々の主体的な活動が循環する街にする	2030年までにまちなかにある様々な良い「場」を活かして生き生きと子育てできる街にする。
実現までのロードマップ (実行計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学生の居場所と地域とのネットワーク構築</li> <li>② 居場所を拠点に学生中心のイベント開催</li> <li>③ ビジネスへつなげて、まちづくりの参画を広げる</li> <li>④ 新たなまちづくりのモデルケースへと発展</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 駅利用者や市民のニーズを把握</li> <li>② 結果について、ビジネス視点で分析</li> <li>③ 課題解決のためのビジネスアイデア募集</li> <li>④ 協賛社を獲得、ビルオーナーへのインセンティブ → 空きテナントをビジネス活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 相模大野中央公園で試行的なスポーツイベントを開催</li> <li>② イベント結果の検証</li> <li>③ イベント内容の見直し</li> <li>④ ブラッシュアップして継続的にイベント実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① イベント企画を商店街等の関係者で検討し、交流促進</li> <li>② 相模大野中央公園で試行的な食のイベントを実施</li> <li>③ 結果を検証し、徐々にイベントの開催エリアを拡大</li> <li>④ コリドー街など、面的に「グルメ」の歩行者空間創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 相模大野中央公園を中心に、まちなかの空間の使い方を広げる</li> <li>② 自然を身近に感じる機会の創出</li> <li>③ 既存の活動、サービスの充実、情報発信</li> <li>④ 公園を誰もが安全に楽しく利用できるまちにする</li> </ul>

# 今後の進め方について

**みんなで盛り上げよう！**  
**オーノにぎわいワークショップ 第1回**  
**2023年1月15日**

**「わたしたちの力」について知ろう/学ぼう**



## 第2ステップワークショップで大事にしたいこと

「わたしたちの相模大野を、  
わたしたちがもっと楽しく」

- ・ 参画構造の主役は「市民=わたしたち」です。行政や民間企業と連携して、わたしたちが相模大野のまちを面白くしていきましょう。
- ・ 相模大野の「楽しさ自給率」を上げましょう。消費型の経済活動だけではなく、自分たちがまちを使い倒して、楽しみを作り合っていきましょう。

## 相模大野まちづくりワークショップ 第2ステップの流れ

2022年度

1月15日（日）

@南区合同庁舎

第1回

**「わたしたちの力」について知ろう/学ぼう**

→他都市事例や市民が主役のまちづくりについて知見を深めます。

- ・ゲストによる事例紹介レクチャー（ゲスト：山下裕子さん）
- ・第1ステップの振り返り（シビックアクションプランの確認）
- ・グループ分け、リーダー決め
- ・グループ連絡先交換

個人ワーク  
現状のリサーチ

3月5日（日）

@ユニコムプラザ

第2回

**わたしたちがこのまちで挑戦したいことを考えよう**

→チャレンジを明確化し、プロジェクトのコンセプトの大枠を決めます。

- ・現状のリサーチ（課題、空間、可能性等）
- ・取り組む上で大切にしたいことの共有
- ・プロジェクトの方向性の決定

チーム打ち合わせ  
プロジェクト企画書作成

2023年度

5月21日（日）

@南区合同庁舎

第3回

**想いを伝えて巻き込もう**

→まちなかの関係者や巻き込みたい人たちをオブザーバーに迎えて企画をシェア。企画の公益性を高め、ブラッシュアップします。

チーム打ち合わせ  
プロジェクト企画書作成

7月22日（土）

@ユニコムプラザ

第4回

**挑戦のフィールドをデザインしよう**

→空間や実現のための段取りを設計する。

- ・具体的な実施内容、設計について詰めていく
- ・空間設計については専門家と協働（予定）

実践企画のデザイン  
空間設計・広報

令和5年11月

**まちなかで実践！**

まちなかのパブリックスペースを使って、相模大野の人々に向けた実践を行います。他のイベントとタイミングをあわせる可能性もあります。

令和6年1月

第5回

**まとめと振り返り**

実践の実施報告、振り返り

第2ステップ完了・まとめ

## 対象エリア

相模大野駅からコリドー街の軸を中心とした駅前エリアと相模大野中央公園。



来年の11月にまちなかで実践  
予算やノウハウは全力でサポートします！  
楽しい未来のプロトタイプをつくりましょう！

(予算あんまりないけど)



## 第2ステップのテーマ

第1ステップで出された「シビックアクションプラン」の5つのテーマを掛け合わせ、2つのテーマを設定しました。第2ステップではこのどちらかのテーマを選んで、グループに分かれて進めます。

### 【① カルチャー+ワーク+子育て】

若者や子育て中の方が、ビジネスなどのチャレンジをしやすい環境や情報交換、情報発信ができる居場所づくりについて考えます。日常や暮らしを面白くしていくためのテーマです。

### 【② アウトドア・スポーツ+グルメ・マルシェ】

アウトドアとグルメの融合など、スポーツと食を切り口にしたにぎわいのあるまちづくりについて考えます。非日常や休日の楽しみ方についてのテーマです。

※グループで議論する中で、テーマの統合や深化はもちろんOKです。

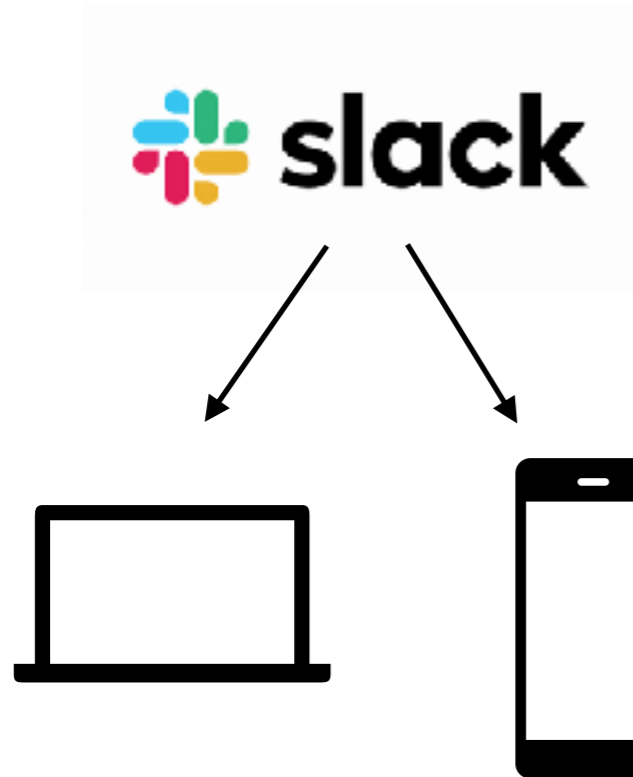
## Slackの使い方

第2ステップではSlack（スラック）という連絡用アプリケーションを使います。

パソコンやスマートフォンのアプリでこのワークショップ参加者同士、事務局との連絡ができます。

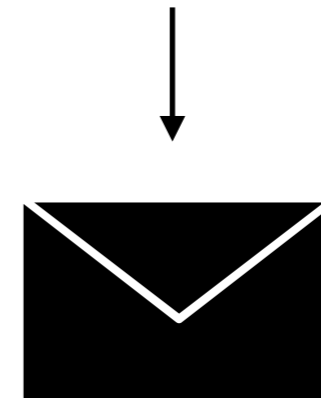
画像や動画、ファイルなどの共有もできます。

みなさん一人ひとりでダウンロードして使っていただきたいので、パソコン、スマートフォンで受信できるメールアドレスを事務局に教えて下さい。



①PC版、iOS版、Android版それぞれのアプリがあります。各自インストールしてください。

招待URL



②事務局から招待メールが届きます。そこに書いてあるリンクから「オーノにぎわいワークショップ」のチームに入ってください。

# Slackの使い方

チャンネル内のやりとり。文章、画像、ファイルを共有できます。  
@●●●でメンバーを指名してテキストを送ることもできます。

## Slackの画面例

チーム内の「チャンネル」。グループごと、話題ごとに設定することができます。話題が異なるメッセージが混乱しません。



新規テキスト書き込み欄

メンバー間の個別ダイレクトメッセージも送れます。が、できるだけチャンネル内でオープンにやりとりをしましょう。

## 現状の相模大野の

- ・ 課題
- ・ 公共的空間
- ・ 可能性

などを個人ごとにリサーチしてきてください。  
次回、グループで共有できるように情報をまとめて来てください。